



全手術件数

<項目解説>

急性期病院として、数多くの手術を安全・確実に遂行することは重要な課題です。外科医、麻酔科医、看護師、手術室等の資源は有限ですが、限られたスタッフと場所で効率的な運用をし、いかに手術件数を確保できるかが重要です。

手術スタッフ、設備、手術時間等の効率的な運用を総合的に判断する指標です。

<当院の実績>

【平成25年度】	10,463件
【平成26年度】	10,169件
【平成27年度】	10,654件
【平成28年度】	10,842件
【平成29年度】	10,849件

<当院の自己点検評価>

医療技術の進歩、手術の適用範囲の拡大に伴い、手術を希望する患者さまは増加傾向にあります。当院は「選ばれる病院づくり」を目指し、安全で良質な手術を提供するため、感染対策、医療安全対策、褥瘡対策などにも真摯に取り組んでいます。

今後も引き続き、限られた医療資源の中で、高度・安全・良質の手術が提供できるよう努力していきます。

<定義>

- ・ K92 - (輸血料) 以外の手術 (Kコードに限る) の件数
 - ・ 手術室以外で行われた、内視鏡的手術・心臓カテーテル治療等も含む
- ただし、複数術野の手術など、一手術で複数のKコードとなる場合も合わせて1件とする
- ・ 算出に際しては各病院で管理実態が異なるため、手術台帳等ではなく医事算定を用いる

<算式>

実数